

2024年12月23日

各 位

株式会社三井住友銀行

芙蓉総合リース株式会社へのシンジケーション方式による
「サステナビリティ・リンク・ローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、芙蓉総合リース株式会社（代表取締役社長：織田 寛明/以下、「芙蓉リース」）と、シンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本ローン」）契約を締結いたしました。株式会社三井住友銀行はアレンジャーとして芙蓉リースより指定を受け、本件を組成いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

芙蓉リースは、1969年に設立された総合リース会社で、積極的な M&A、業務提携により事業領域を拡大しています。同社は、「事業の領域拡大と更なる進化による新たな価値創造に果敢に挑戦し、豊かな社会の実現と持続的な成長に貢献する。」をミッションとし、コーポレートスローガン「前例のない場所へ。」を掲げ、共有価値の創造（CSV）の実践を通じた社会課題の解決と企業としての持続的な成長の両立を目指して事業活動を行っています。

芙蓉リースは、CSV の考え方を軸に中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」を推進しており、計画の実現を資金調達面から支えるものとして、2023年9月に「サステナブルファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）を策定（2024年8月に改定）しています。本フレームワークでは、中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」で掲げた重要課題（マテリアリティ）に基づく非財務目標の全体が、サステナビリティ・リンク・ファイナンスの KPIs 及び SPTs として採り入れられています。本ローンでは、本フレームワークに基づく SPTs を定め、達成への動機付けとして、SPTs の達成度合いに応じて金利が連動する貸出条件を設定しています。

尚、本フレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「SU1（F）」を取得するとともに、同社より「グリーンボンド原則」、「ソーシャルボンド原則」、「サステナビリティボンドガイドライン」、「グリーンローン原則」、「ソーシャルローン原則」、「グリーンボンドガイドライン」、「グリーンローンガイドライン」、「ソーシャルボンドガイドライン」、「サステナビリティ・リンク・ボンド原則」、「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン」及び「サステナビリティ・リンク・ローン・ガイドライン」において求められる項目について基準を満たしているとの第三者評価を得ています。

株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

【本ローンの概要】

契約締結日	2024年12月23日
実行予定日	2024年12月25日
組成金額	300億円
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
エージェント	株式会社三井住友銀行
SPTs	① 2026年度(2027年3月期)のCO2削減貢献量実績が50万t-CO2/年以上 ② 2026年度(2027年3月期)の人材育成関連費用(単体)が2021年度対比300%以上
貸付人(五十音順)	株式会社足利銀行 株式会社SBI新生銀行 株式会社紀陽銀行 株式会社山陰合同銀行 株式会社清水銀行 株式会社十八親和銀行 株式会社荘内銀行 株式会社常陽銀行 株式会社南都銀行 株式会社百五銀行 株式会社福岡銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社横浜銀行

(参考)

芙蓉総合リース株式会社ホームページ：
<https://www.fgl.co.jp/>をご参照ください。

芙蓉総合リース株式会社「サステナブルファイナンス・フレームワーク」：
<https://www.fgl.co.jp/sustainability/esg/>をご参照ください。

株式会社日本格付研究所(JCR)「JCRサステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」：
<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL：03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。